



『大学時代の思い出』

ASFで寄せられたメモを集めました

2022年5月29日(日)

於:1号館 202 教室



◆ 1963年卒業 ◆

* 運動部主催のダンスパーティを、一流ホテルで一流バンドを呼んでやったのは、楽しい思い出。ホテルはプリンス系が多かった。パーティ券は1枚500円。クラブ活動の貴重な軍資金でした。 (経済)

* 剣道部創設メンバーです。当時は第二次世界大戦の影響で、剣道はアメリカ人には問題視されていました。どうやら竹刀でアメリカ兵をやっつけていた事が原因のようです。ようやく創設できたのが私が入学した年でした。 (経済)



◆ 1964年卒業 ◆

* 久々に母校を訪れ・・・、60年前のあの「カマボコ校舎」で、厳しく鍛えられたことを思い出しました。

母校よ、ありがとう。 (経済)



◆ 1965年卒業 ◆

* 学食、カレーライスが50円。アブラムシが入っていて避けながら食べ、それから代わりにもう1杯もらった人あり。貧しかった時代。 (経済)

* 経済学部長・斎藤金一郎先生(統計学の先生)『英語は辞書を使えばわかる程度で良い』(卒業したら)。学生さん、現在のレベルは如何ですか? (経済)

* 4年のゼミ大会、高宮ゼミを代表して発表。テーマは「経営組織における責任と権限」。当日、高宮先生は重要講演会で不在、オブザーバーの安江先生から「さすが高宮ゼミ」と嬉しい評価をいただいた。(経済)

* 3年生のクラブ活動、伊勢志摩国立公園での観光調査。列車内で乗客へのアンケート実施。ある観光客から「アゲトモ大学ってどこにあるの?」と聞かれた。今や昔。その何十年後に伊勢志摩のリゾートホテルを経営する事になった。奇妙な縁。 (経済)

◆ 1966年卒業 ◆

* 久しぶりの大学です。1号館、懐かしく感じました。 (経済)

* アルバイトに熱中していましたが、ゼミの合宿は思い出深いです。(経済)

* 「カマボコ教室」の授業を懐かしく思い出しました。現役の学生さんとの会話も楽しませてもらいました。 (経済)

* ワンダーフォーゲル部の山小屋“宝台樹ヒュッテ”を全部員で建設、大学から80万円借金。1963年7月、夏山合宿を終えた総勢70名はその足で、山小屋建設のため上州武尊山麓の





宝台樹（標高 800m）に集結した。その時私は 1 年生部員であった。同年 11 月に、天然水の水道だけの山小屋を完成させた。北に武尊山、南に谷川岳を仰ぎ、白樺林と草原の中に「宝台樹ヒュッテ」は荘厳と立つ。学長も訪れ、ランブ掃除をしつつ、我が部の偉業を絶賛。借金はフォークソングの音楽会等の奏功で完済。（経済）

◆ 1967年卒業 ◆

- * 配偶者との出会い：4 年生の時、3 年生のゼミ「サグリスタ先生の計量経済学」を受講。昨年、金婚式を迎えました。（経済）
- * 経鷲会発足は 1988 年秋。Starting Party で島野卓爾教授と数十年振りにお会いできました。私の学生時代は学習院大学教授でしたが、上智でゼミをもっていました。先生と集う卓鷲会を起ち上げ、ゴルフ、交歓会が続きました。恩ある経鷲会、益々のご発展を祈ります。（経済）

◆ 1968年卒業 ◆

- * 入学式の頃、真田堀土手にこぼれんばかりにレンギョウが咲き誇り、陽に輝く鮮やかな黄色が今も目に焼き付いています。（経済）
- * 入学早々、何かの講義中に外国人神父さんから「君達の親はこれから 4 年間、百万円の無駄遣いをするのだ」と言われたのが忘れられない。（経済）



* 経済原論で名指して指された質問に「分かりません」と答えたら、永沢教授に「忘れたと言いなさい」と叱責された！！（経済）

* 卒業まじかに、落していた必修科目の追試をレポートにいただき滑り込みで卒業出来たこと。持つべきものは友と実感。（経済）

* 入学した年は第 1 回の東京オリンピックが開催された年。真田堀の土手から、国立競技場の聖火（もしかしたら煙だけ？）が見えました。

毎日帰宅時、それを見るのが楽しみでした。当時はオリンピックのチケットの買い方がわからず、思いついたのがチケットがいないマラソン。千駄ヶ谷の国立競技場入口付近で選手の到着を待ちました。トップでやってきたのは、あの“アベベ選手”！。哲学者のような風格は今でも記憶に鮮明です。この時は裸足でなくシューズを履いていました。（経済）



- * 英語担当の外国人神父様は、テスト結果（解答用紙）を名前を呼んでばら撒いていました。しかも『センゼンのカミー』（戦前の紙一？）と言いながら。学生は慌てて拾いに走りました。あれはアカハラ？ それとも日本を馬鹿にしていた？ 今思うと、ひどい！！（経済）

* 赤坂離宮（現在の迎賓館）の中には、「弾劾裁判所」がありました。知識としてはもっていましたが、実際にはどんな裁判所かを知りたくて、せめて雰囲気だけでも、と、前庭の草むらで昼寝をしました。当時は、建物の入り口までは入れたのです。のんびり平和な時代でした。（経済）



* 「高宮ゼミ」では、サブゼミと称して翌日のゼミナール（本ゼミと言っていた）の予習をしていた。高宮先生から毎回指摘される「ポイントは？」に答えるためである。準備万端整えて「今日こそは！」と本番に臨むのに、毎回、“撃沈！”。

しかし、「ポイント」は、その後の人生の貴重な指針となった。（経済）

* 学食に「肉まんじゅう ほかほか」と書いてありました。学友は肉まんじゅうを注文するというので、『ほかほか』、と言って注文しないと肉まんじゅうは食べられないわよ」と伝えました。すると本当に『ほかほか』下さい」と注文しました。後で「恥をかいたわ」と言われました。私は、その方よりもう30年近く生き永らえています。もっと色々したいことがありだったと思います。与えられた命を大切にしたいと思う今日この頃です。（外国語）

* 語学の授業の大半を1号館で受けたので、今も使われているのはうれしい限りです。神父様がドアの前に立って時間がくるとドアをロックして授業が始められたのを懐かしく思い出しています。（外国語）

* 東京オリンピックの年、入学。ホッとした。クラブに入り、初の合宿、山口県光市に行った。クラブメンバーの実家がある所だそう。帰り、京都に寄って帰った思い出あり。合宿費は全てアルバイトで賄った。（理工）



* 小生は理工学部の3期生。吃音だったので社会人になると苦労すると思い、経済学部が多いマーケティング研究会に入り、その顧問の先生より就職先を見つけてもらった。よい思い出。（理工）

◆ 1969年卒業 ◆



* 佐藤真一先生がいつも“縁”の大切さを実感されていました。全員で輪をつくって肩を組みながらの校歌斉唱の場面やOBと現役の方々が親子・兄弟のようなムードで交流している姿を見てお喜びでした。（経済）

* 入学した時、上智の前の土手。4月、ソメイヨシノのピンクと、レンギョウの濃い黄色のコントラスト。そして青空が解放感いっぱいだった！！（経済）

◆ 1970年卒業 ◆

* サッカーの練習に明け暮れていた4年間、真田堀グラウンドや、部室として使っていた「かまぼこハウス」が懐かしい！（経済）

* 4年生の夏、群馬県沼田でのゼミ合宿で、ゴルフ焼けの高宮教授がゴルフ談を楽し気に語られた時

の、授業の時とは違ったにこやかな表情を思い出します。 (経済)

◆ 1971年卒業 ◆

- * 大学2年次、英語の時間に、英字新聞を読んでいたら、女性の先生(外国人)に“Go out”と、退室に逢いました。 (経済)
- * 卒業して何年たっても、会えば学生時代に戻りますね。 (経済)
- * 斎藤金一郎先生、J.W. Tompson、市場調査、ランダムサンプリング、“マーケティング研究会” (経済)
- * 佐藤先生には、みんな家族の様に接して頂きました。クラスの友人との海水浴、登山に出掛けた経験も思い出されます。卒業後 IIST 貿易研修センターでは島野卓爾教授に再会しました。(経済)
- * 真友会ではいつも、佐藤先生を囲んで楽しい思い出に花が咲きます。 (経済)



* 米軍払い下げの“カマボコ・ハウス”に、美研への入会届を出しに行ったのが最初の思い出です。(文学)

* 初めて ASF に来ました。学内ツアーに参加し、昔はなかった校舎を案内していただき、そして帰り際に懐かしい人たちにも会うことができました。来年も来たいと思っています。

います。運営にご苦労された方々、ありがとうございました。(外国語)

- * 1号館、懐かしいです。時計が変わらないですね。大学裏の雀荘がないのが寂しい。(法)



◆ 1972年卒業 ◆

- * グランドでの授業がなつかしい。ロックアウトだったので。(法)

◆ 1973年卒業 ◆

- * 入学と同時にロックアウト、どうしようと思ったが、無事、授業開始。(経済)
- * 体育の後はビール。(経済)
- * 学生時代の反省です。①本をもっと読めばよかった。②Learn(How) To Learn を学ぶべきだった。③自分を確立すべきだった。(経済)
- * 真友会では、卒業して何年たっても、会えば学生時代に戻りますね。(経済)



◆ 1974年卒業 ◆

- * ゼミの松村雅央先生が、時々、『ゼミ費が余っているので、何かしませんか?』と言われ、少ないゼミ生と“しんみち”の天ぷら屋や居酒屋へ行ったのがいい思い出



出です。 (経済)

◆ 1975年卒業 ◆

- * 71年に入学して「カマポコ・ハウス」のマーケティング研究会に入部して人生が変わった。同期の女性と結婚した……。今、幸福かな? (経済)
- * 大学闘争……。 (経済)
- * 多くの良き仲間に出会えた。これからは「①健康、②多少のお金、③仲間」が大事だと思います。 (経済)

◆ 1976年卒業 ◆

- * 佐藤真一先生にはお世話になりました。就職はゼミ絡みの先輩の導き、妻は同じゼミ、思い出は多い。ゼミの縁は永遠です。 (経済)

◆ 1977年卒業 ◆

- * 50年前、土手側の(裏)門から通学した4年間。学生運動の残り火的なゲバ字の立て看をすり抜けながら、メンストを進む日々。

1号館の出入り口付近にいつもたむろしていた市ヶ谷へ引っ

越す前のインディビの華やかな外国人学生を横目で見てソフィアを感じた。 (経済)

- * 奨学金と家庭教師の掛け持ちで、親から自立し通学していた上智らしからぬ学生生活。小銭を集めて130円也のカレーかスパゲッティを学食で交互に食べ(余裕ある日はその両方)、空腹を満たした。紀尾井坂の喫茶店(ケイヒン、カジカ)には数回しか行けなかったな。 (経済)



- * 『英語の出来ない人は帰って下さい!』と、ゼミの初日にバロン先生に言われた。 (経済)



◆ 1978年卒業 ◆

- * 学食の「Bカレー」が80円だった。 (経済)
- * ゴルフ部の練習場の隣にあった小屋で、3月に2週間の合宿をした。首都高の騒音がものすごく寝られなかったが、2~3日で慣れ、社会人になってからはどこでも寝られる自信がついた。 (経済・テニス部卒)
- * テニスコートで関東学生選手権の試合が行われていた時、W大学のシード選手が遅刻しそうになり、土手のトンネルを抜けた所から斜面を直下しようとして転落し、結局不戦敗になった。 (経済)
- * 学食で“ビール”が飲めた。 (経済)



- * 私のときの学食には“握りずし”がありました。（経済）
- * 「経済原論」、「経営学」、勉強しなかったけど、単位は取れました。不思議？（経済）

* 真田堀の一角にある丸の内線ホームの下に、体育の授業用の更衣室があった。通称「トリ小屋」、全網の仕切りだった。（経済）

* 体育会4年の時、主将と2人で“しんみち”の居酒屋で飲んだ。その後、真田堀りの部室で二次会をしたが、お酒がなくなったので、主務の私が夜10時頃に空き瓶を持って、“しんみち”の最初の居酒屋に日本酒を分けてもらいに行った。（経済）

* 広告研究会でよく行った、裏門の「ケイヒン」というレストラン。いつも注文したのはピラフ。ホワイトソースが少しかかったあのピラフ、もう一度食べてみたい。（経済）

* オリキャンで箱根方面に出かけた時に、友人ができました。（外国語）

* 赤坂のちょうちん行列で歩いたのが楽しかった。（外国語）

* クリスマスの時、大学で一晩過ごしたこと。（外国語）

* アビット研究室が懐かしいです。（外国語）



◆ 1980年卒業 ◆

* 入学式の日、スーツで出席するという世間の常識を知らず、シーパンと茶色いジャケットで出席し、恥ずかしい思いをしたこと。（経済）

◆ 1983年卒業 ◆

* 夏の体育の授業の後、クラスの皆と学食へ。ビールの瓶の林がすごかった。（経済）

* Fr. Barry、Fr. Burn、Fr. Zabaja、Fr. ミッヘルチッチ、Fr. ガラルダ・・・等々。家族の様に接し導いてくださった恩師や仲間に出会える素晴らしい場。（外国語）

◆ 1984年卒業 ◆

* 明泉寮、SCB、史学科、音協、Sophia、みんな最高に楽しかったです。（文）

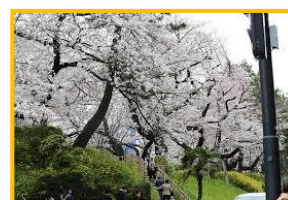


◆ 1988年卒業 ◆



* 岩田先生の「金融論」、とても難しくて厳しくて単位取得必死でした。（経済）

* 私達の入学式当日はコートが必要なほど寒く桜の蕾もかたく……。何日か後に、母と桜満開の土手を散歩、懐かしいです。（経済）



◆ 2010年卒業 ◆

- * 地環卒です。キャンパスもキレイになりましたがやはり1号館が一番です！ (法)
- * オロリッシュ先生にベルギービールのお店に連れて行っていただいて、泥酔してご迷惑をかけた。(文)



◆ 2011年卒業 ◆

- * 授業の合間は、ホフマンホールのサークル部室で過ごし、ソフィア祭の準備に熱中し、メンストでよく知り合いに遭遇する、そんな小さな当たり前のことが、大きな思い出のように思います。(法)
- * 2011年卒ですので、東日本大震災の影響により、卒業式がおこなわれませんでした。ですから、卒業式の光景を見かけると、微笑ましくも、また、羨ましいと感じます。(法)

◆ 2015年卒業 ◆

- * 地環卒業生です！ 公共の場では名前を言わないように気をつけてました！(笑) ちなみに国教生(2014年卒)と結婚し、クルトゥルハイムで挙式しました。(法)



◆ 2017年卒業 ◆



- * 入学した年に初めて見た、正門前の桜並木。(経済)
- * クリスマスが近づくと構内に飾られるクリスマスデコレーションや、イエスキリストとマリア様の可愛い人形に上智らしさを感じました。(経済)
- * 構内がカラフルになる「浴衣デー」。(経済)
- * お昼になると聴こえてくるイグナチオ教会の鐘の音。(経済)



■ 現役学生 ■

- * たくさんの汗をかきながら走った(これからも走る)迎賓館の思い出です。(経済学部4年)
- * 地環って知ってますか？(法学部)
- * 学部の影が薄い・・・(総合人間科学部2年)
- * コロナ負けずにがんばりました！(最初の1年はオンライン)(国際教養学部3年)



たくさんの楽しい“思い出”をありがとうございました。



☆掲載したメモは、あくまで個人の思い出です。加工せずにそのまま記しました。
☆また、写真の一部は、冒頭の会長ごあいさつ（はじめに）にも記しましたように、
『上智学院 ソフィア・アーカイブズ』からご提供いただきました。
私どもの希望を叶えるべく、古い写真を熱心にご探していただいた結果、「思い出落書き帖」が、単なる落書き帖でなく、思い出が詰まった貴重な記録となりました。
あらためて『上智学院 ソフィア・アーカイブズ』に感謝申し上げます。

「経鷲会」について

上智大学経済学部同窓生の組織が「経鷲会」です。上智大学の校章が「鷲」である事に因んで、この名称になりました。真理の光を目ざして力強くはばたく鷲をかたどった校章は、上智大学の本質と理想を表わしています。経鷲会も、その本質と理想に近づこうとの心意気を示したものです。

創立は平成元年（1989年）11月4日（土）。創立総会では、発起人代表より「母校の社会的評価の高まる中、学部間の相互交流と結束の必要性」が強調されました。上智大学初の学部同窓会は、他学部同窓会の範となる、という使命感がありました。経鷲会を契機として、全学部の同窓会組織が設立されました。

初代会長には伍堂光雄氏（1957年卒）が選出され、その後、7人の会長が経鷲会を支えてきました（下記写真ご参照）。

創立当初は少なかった女性会員でしたが、今では、約3分の1に増えました。現役学生の半数が女子学生ですので、経鷲会がそれに近づく日はそう遠くないでしょう。数年前には他学部にも先駆けて「女子部会」を起ち上げ、勉強会やASFで積極的に貴重な役割を担っています。

毎年、年次総会開催の他、機関誌「エコノミアン」の発行（年2回）、ASFのイベント参加、勉強会（年2回）、講演会（不定期）、視察（不定期）、そして後輩の現役学生への「研究奨励金の授与、加えて、ゴルフコンペ、美術館・歌舞伎・狂言鑑賞等々、多彩な活動を行っています。どの活動も継続する事で着実な歩みを重ねております。今後も幅広く質の高い活動を継続したいと思います。

この「思い出落書き帖」は、2022年度ASFのイベントの成果です。202教室を訪ねて、思い出を記していただいたものをまとめました。学部の枠を超えて、ご指導・ご鞭撻をお願いいたします。

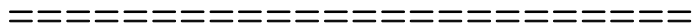
歴代会長勢揃い



左から、故・伍堂光雄（初代・○枠）、三木眞弘（6代）、柳本信一郎（4代）、本多義人（3代）、川野克己（2代）、戸川宏一（5代）、上原隆一（7代）、田村隆（8代・現）

『私の大学時代 ～ 思い出落書き帖 ～』

2022年7月 発行



編集者 上智大学「経鷲会」

発行者 上智大学「経鷲会」

〒102-8554 千代田区紀尾井町 7-1

上智大学 ソフィア会内

E-mail : tamura@eagle.sophia.ac.jp